

大伴家持が多くの歌を詠んだ万葉のふるさと高岡で
目指せ!
高校生短歌日本一!!

観戦
無料

第10回

高校生万葉短歌バトルin高岡

日時 令和7年 7月31日(木)

会場

高岡市生涯学習センターホール

開会10:30～(15:30 終了予定)

(ウイング・ウイング高岡 4F) 高岡市末広町1-7

恋、友達、家族…高校生たちが普段
考えていることを詠み合い、批評し合う
熱い短歌バトル!予選を勝ち抜いた
8チームによるトーナメント戦です。
若き歌人たちの熱戦を、
ぜひ応援しに来てください!

■プログラム

10:30～開 会

10:50～1 回戦

13:15～準決勝

14:20～決 勝

15:00～表彰式・総評

進行状況により予定時間が前後する場合があります。

■判者(審判)

小島ゆかり 氏〈歌人〉

佐佐木頼綱 氏〈歌人〉

坂本 信幸 氏〈高岡市万葉歴史館名誉館長〉



家持くん

おおいらつめちゃん

予選突破!

参加校

伏木高校
(富山県)

NHK学園高校
(東京都)

大船渡高校
(岩手県)

光陵高校
(神奈川県)

東京学館新潟高校
(新潟県)

飛騨神岡高校
(岐阜県)

星野高校
(埼玉県)

盛岡第三高校
(岩手県)

【対戦手順】

▽古式ゆかしい「歌合」の方式に倣った、8チームによるトーナメント戦。
1チームは先鋒、中堅、大将の3人で構成します。
「題」を盛り込んだ短歌を互いに詠み合い、批評し合います。

【準決勝までの対戦】

- ① 先攻チームの先鋒が歌を2回読み上げます。
- ② 後攻チームの先鋒が歌を2回読み上げます。
- ③ 先攻チームの念人(批評家)が自分のチームの歌を褒め、相手チームの歌の問題点を指摘します。
発言時間は1分以内です。(念人は歌の発表者以外の選手。ローテーションで大将戦まで3人全員が務めます)
- ④ 後攻チームの念人が自分のチームの歌を褒め、相手チームの歌の問題点を指摘します。発言時間は1分以内です。
- ⑤ 念人の発言に対して、先鋒が反論します。発言時間は30秒以内です。発言は先攻、後攻の順です。
- ⑥ 3人の判者(審判)が紅白の旗を上げて勝敗を決定。判者の1人が対戦を講評します。
上記の対戦を大将戦まで繰り返します。仮に中堅戦までに2-0となっても、大将戦も行います。

【決勝戦】

▽同じ形式で進めますが、対戦ごとの判者による判定はありません。
▽決勝戦の特例として、大将戦終了後にチームとしての発言タイムと反論タイムを各チーム1分ずつ設けます。

YouTubeの万葉短歌バトルチャンネルでも
大会の様を生配信します



題

1回戦 = 音

準決勝 = 本

決勝 = 新

主 催／高校生万葉短歌バトル高岡実行委員会(高岡市、高岡市教育委員会、高岡市万葉歴史館、富山県歌人連盟、北日本新聞社)
後 援／角川「短歌」、富山県、富山県教育委員会、全国高等学校文化連盟、富山県高等学校文化連盟

お問い合わせ 高校生万葉短歌バトル高岡実行委員会事務局(北日本新聞社西部本社高岡事業部内) Tel.0766-22-2226(平日9:00～17:00)

万葉短歌バトル ホームページ▶

